

身近な地域で だれもが 集うことのできる 居場所づくり

— 社会的孤立を防ぐために —

近年、地域のつながりの希薄化等による、社会的孤立の問題が深刻化しており、その課題解消のために、地域の誰もが気軽に集うことのできる「居場所」が広がっています。

今年度のシンポジウムでは、現在実施されている地域の居場所について、さまざまな実施主体から実践報告を行っていただき、それぞれの取り組みの工夫点や課題を共有する場とします。また、現在取り組まれている居場所や高齢者の居場所としての「健康すこやか学級」の充実について考える機会、そして、新たに居場所を開設し広めていく機会とします。



内容

● シンポジウム

「身近な地域でだれもが集うことのできる
居場所づくり～社会的孤立を防ぐために～」

* コーディネーター

志藤 修史氏 大谷大学文学部 教授
北区地域福祉推進委員会 委員

* シンポジスト

居場所の運営に携わっている
地域の立場から (鷹峯社会福祉協議会)

居場所を運営されているボランティアの
立場から (てんきにな〜れ)

居場所を運営されている
福祉施設の立場から
(地域密着型総合ケアセンター きたおおじ)

● 意見交換・質疑応答

日時：平成26年3月1日(土)
午後2時から午後3時40分まで(受付：午後1時30分から)

申込：不要 / 定員：200名 / 入場：無料

主催：北区地域福祉推進委員会

共催：北区役所 / 北区社会福祉協議会

協力：大谷大学

問合せ先
社会福祉法人京都市北区社会福祉協議会
〒603-8143 京都市北区小山上総町3
電話：075-441-1900 FAX：075-441-8941
*要約筆記・手話通訳の必要な方は、
2月19日までにお問い合わせください

場所：大谷大学1号館1階
1113教室
地下鉄烏丸線「北大路」駅
下車6番出口

